

支援プログラム

作成日：R7年1月6日

法人理念	ひと口に発達障がいといっても特性は一人ひとり違うモノ。子ども一人ひとりの特性や得意・不得意を理解した上で学び方やカリキュラムを子ども自身や保護者様と一緒に考えていきます。		
支援方針	個別型指導で確かな実績のあるAIセミナーの講師陣と経験豊かな児童福祉の専門家がタッグを組み、子ども一人ひとりに合った支援を行っていきます。		
営業時間	月～金曜日：12時～18時、土曜日：9時～17時	送迎実施の有無	あり・なし
本人支援	支 援 内 容		
	健康・生活	「決まったスケジュールに合わせて活動できるようになろう」 <心身の健康状態の把握・基本的な生活習慣の向上・生活リズムの安定・構造化を意識した環境設定など>	
	運動・感覚	「決められた場所と時間で過ごせるようになろう」 <姿勢の保持・感覚に特性がある子への配慮など>	
	認知・行動	「難しいと感じたことにもチャレンジしてみよう」 <基本的な学習の習慣化・認知の偏りへの配慮など>	
	言語 コミュニケーション	「会話の楽しさを感じてみよう」 <言語の獲得・聞く力の形成・言葉の受容と表出への支援など>	
	人間関係 社会性	「いろいろな人との関わり方を覚えよう」 <周りの人を意識した行動への支援など>	
家族支援	「子どもに合わせた関わり方を考えられるように」 <家庭内での困り感への軽減や解消など>	移行支援	「学校が安心できる場所になるように」 <集団で求められるスキルの練習など>
地域支援 ・地域連携	「地域の色々な場所で必要なルールを覚えよう」 <学校や医療、福祉等との連携・居住地域との連携など>	職員の質の向上	「支援の質が高められるように」 <新採用職員研修・内部研修・外部研修>
主な行事等	・12月クリスマスのパンケーキ作り ・3月卒業生のお祝い		